

資料 1

日時 平成29年8月22日

午後7時～

場所 碁石公民館

H 2 9

碁 石 地 区



市 長 の ま ち づ く り

ふ れ あ い ト ー ク

昨年度のふれあいトークの 対応状況について

■ 昨年度のふれあいトークでの対応状況について

3

29まちづくり
ふれあいトーク

対応済

72-市道味川懸札線通行止め
73-公民館のサイレン修理
74-公民館敷地内の市道舗装、体育館の
蛍光灯
78-ドクターヘリ
79-ケーブルテレビに災害情報
405-歯科検診
408-木育誕生祝い品のおもちゃ
409-緊急通報装置
415-空き家・空き地対策
417-人口減少対策
419-公民館のトイレ
421-職員の対応

29年度内

410-道路の草刈り
422-ドクターヘリのランデブーポイント

可能

30年度以降

412-新文化施設整備

未定

406-城端線氷見線の直通化
411-PET-CTの導入
414-サロン整備

参考意見

75-農林業の振興、76-防災無線の内容、77-防災ラジオ聞きづらい、
80-携帯電話の不感、81-道路の草刈り、407-金婚式・銀婚式のフォト、
413-新文化施設の機能、416-漁業文化交流センターの運営

※会場で出た質問や要望を記載

市政の概要

「住みたい街」・「働きたい街」・「育てたい街」の
3つの氷見元気プロジェクト

I 住みたい街 ～いのちと暮らしを守る～

II 働きたい街
～働く場所の創出で元気な氷見市へ～

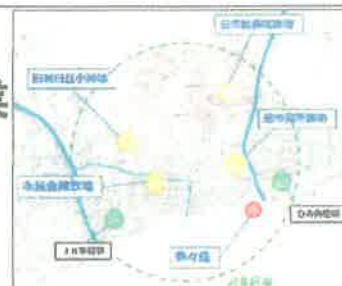
III 育てたい街 ～ストップ・ザ・少子化～

I 住みたい街 ～いのちとくらしを守る～ ①

拡充

グランドデザイン調査検討事業

予算額: 954.2万円



JR氷見駅からひみ番屋街まで、市街地全体のグランドデザインを描き、観光客誘致、防災、文化情報発信など、4つの公共空地の利活用方針の策定及び漁業文化交流センターの活用について検討します。

I 住みたい街 ～いのちとくらしを守る～ ②

新規

都市計画再構築事業 (都市計画マスタープランの見直し等)

予算額: 1,341.6万円

既存の都市計画マスタープラン(平成17年作成)を見直し、まちづくりの目標や数値指標を達成するために必要な事業を記載した都市再生整備計画を作成します。

※都市計画マスタープランとは・・・

地域の特性を踏まえたまちの将来像やまちづくりの方針等を具体的に示し、無秩序な開発の抑制や適切な土地利用の誘導など計画的な都市の形成を図るために定めるものです。

I 住みたい街 ～いのちとくらしを守る～ ③

新規

地域活力施設整備支援事業

予算額: 1,000万円



自治会が自主的、主体的に実施する小規模な道路・水路や公園などの社会資本の整備等についての必要な経費を補助します。

I 住みたい街 ～いのちとくらしを守る～ ④

新規

がんセンター整備予定地での埋蔵文化財
試掘調査費【病院事業会計】

予算額: 360万円



金沢医科大学氷見市民病院でのPET-CT導入によるがんセンター整備に向け、埋蔵文化財試掘調査を行います。

I 住みたい街 ～いのちと暮らしを守る～ ⑤

[その他主な事業]

※金額は予算額

新規

ぶり奨学プログラム事業 175.1万円
(ぶり奨学交流事業の開催)

拡充

防災対策事業 2,227.1万円
(防災ラジオの整備、津波ハザードマップの作成等)

拡充

鳥獣被害防止対策事業 1,411.7万円
(イノシシによる掘り起こし被害対策の調査研究等)

拡充

包括的支援事業【介護保険】 260.6万円
(生活支援コーディネーターの設置)

II 働きたい街 ～働く場所の創出で元気な氷見市へ～ ①

新規

世界農業遺産調査検討事業

予算額:572.3万円

400年の歴史を誇る定置網や、国指定天然記念物のイタセンパラと十二町潟のオニバスなど希少な動植物と共生する農業資産等について、日本農業遺産及び世界農業遺産の認定を受けるための準備に必要な調査・検討を行います。

Ⅱ 働きたい街 ～働く場所の創出で元気な氷見市へ～ ②

拡充

魚食文化リーディング事業

予算額: 2,769.1万円



市内の食関連事業者(魚食だけでなく食関連全般を対象を拡大)の売上向上を目的として行う新商品の開発実験や販路拡大等を実施しています。

(国の地方創生推進交付金事業の活用)

Ⅱ 働きたい街 ～働く場所の創出で元気な氷見市へ～ ③

新規

漁業文化交流センター管理運営事業

(ひみ漁業交流館魚々座を改称)

予算額: 1,115万円



氷見の伝統ある漁村文化を伝承・展示し、世界農業遺産の認定に向けた情報発信拠点として、氷見市漁業文化交流センターを平成29年7月14日から開館しています。

Ⅱ 働きたい街 ～働く場所の創出で元気な氷見市へ～ ④

[その他主な事業]

※金額は予算額

拡充

まんがのまちづくり推進事業 283.1万円
(潮風ギャラリー開館10周年記念イベントの開催)

拡充

観光広報強化事業 738.8万円
(テレビ番組や雑誌などのマスメディアでの発信強化)

継続

商店街賑わい創出事業 200.1万円
(商店街の賑わい創出に取り組む団体を支援や
賑わいを支援するタウンマネジャーの招へい)

Ⅲ 育てたい街 ～ストップ・ザ・少子化～ ①

第2子保育料無料化関連予算

拡充

民間保育所等施設給付事業
予算額:2,500.7万円

多子世帯子育て支援事業
予算額:345.6万円



保育所や幼稚園、認定こども園に入所する1歳以上の
第2子の保育料を7月から無料化しています。

Ⅲ 育てたい街 ～ストップ・ザ・少子化～ ②

第2子保育料無料化関連予算

新規

家庭で子育て応援金給付事業

予算額: 1,260万円



満1歳から満3歳になるまでの間、第2子以降の児童を保育所や認定こども園に預けずに、家庭で保育される世帯に対し、対象児童1人につき月額2万円の「家庭で子育て応援金」を支給します。

Ⅲ 育てたい街 ～ストップ・ザ・少子化～ ③

拡充

放課後児童対策事業

予算額: 186.8万円



学童保育の充実を図るため、氷見児童育成クラブ(いきいき元気館)における学童保育時間を22時まで延長しています。

Ⅲ 育てたい街 ～ストップ・ザ・少子化～ ④

拡充

小中学校ICT環境整備事業

予算額: 3,050.3万円



小学校・中学校の学習環境向上を図るため、全小中学校普通教室及び特別支援学級への電子黒板整備、及び全小中学校それぞれ1クラス分のタブレットパソコンを整備します。

Ⅲ 育てたい街 ～ストップ・ザ・少子化～ ⑤

[その他主な事業]

※金額は予算額

新規

子どもの未来応援事業 413.5万円

(子どもやその家庭の実態調査及び子ども・子育て支援事業計画の改定)

新規

子どもほっとサロン事業 60万円

(「こども食堂」3か所への助成)

拡充

子育て世代包括支援センター(日本版ネウボラ)準備事業 286万円

新規

都市公園活性化事業 917.8万円

(氷見運動公園の長寿命化、再整備に向けた基本設計)

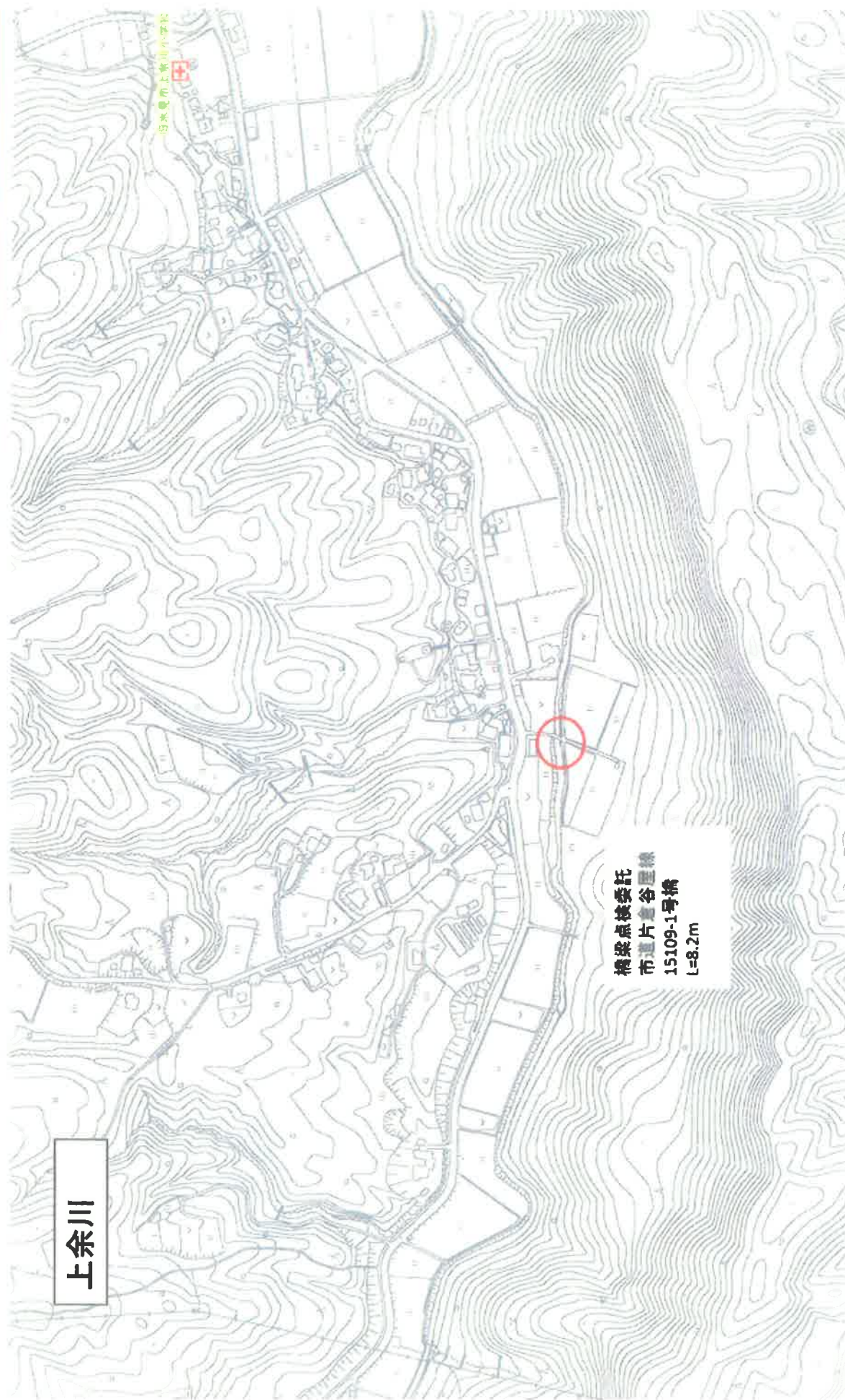
碁石地区の事業概要

■ 地区の工事箇所

4

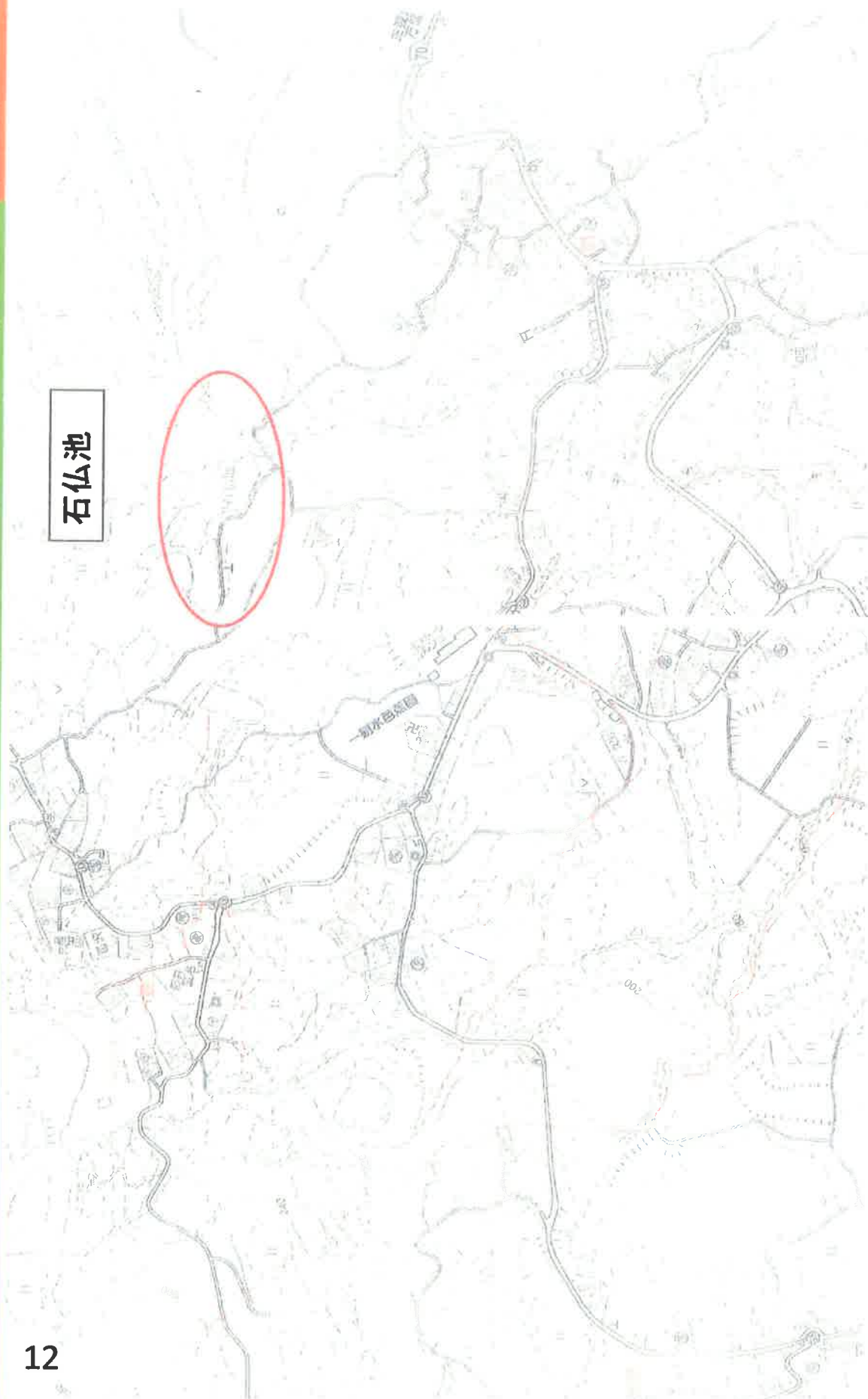
29まちづくり
ふれあいトーク

実施 年度	工 事 名	工事 (業務) 場所	契約(予定)日	完成(予定)日	契約金額または 予算額(円)
H29	市道橋梁点検業務(その6)委託	上余川	H29.7.26	H29.11.10	1,300,000
H29	ため池ハザードマップ作成委託(石仏池)	一刎	H29.9月下旬	H30.1月下旬	200,000
H29	市道味川懸札線仮設道路撤去工事	味川	H29.3.31	H29.6.30	3,456,000
H29	市道味川懸札線仮設道路撤去(その2)工事	味川	H29.6.1	H29.7.28	864,000

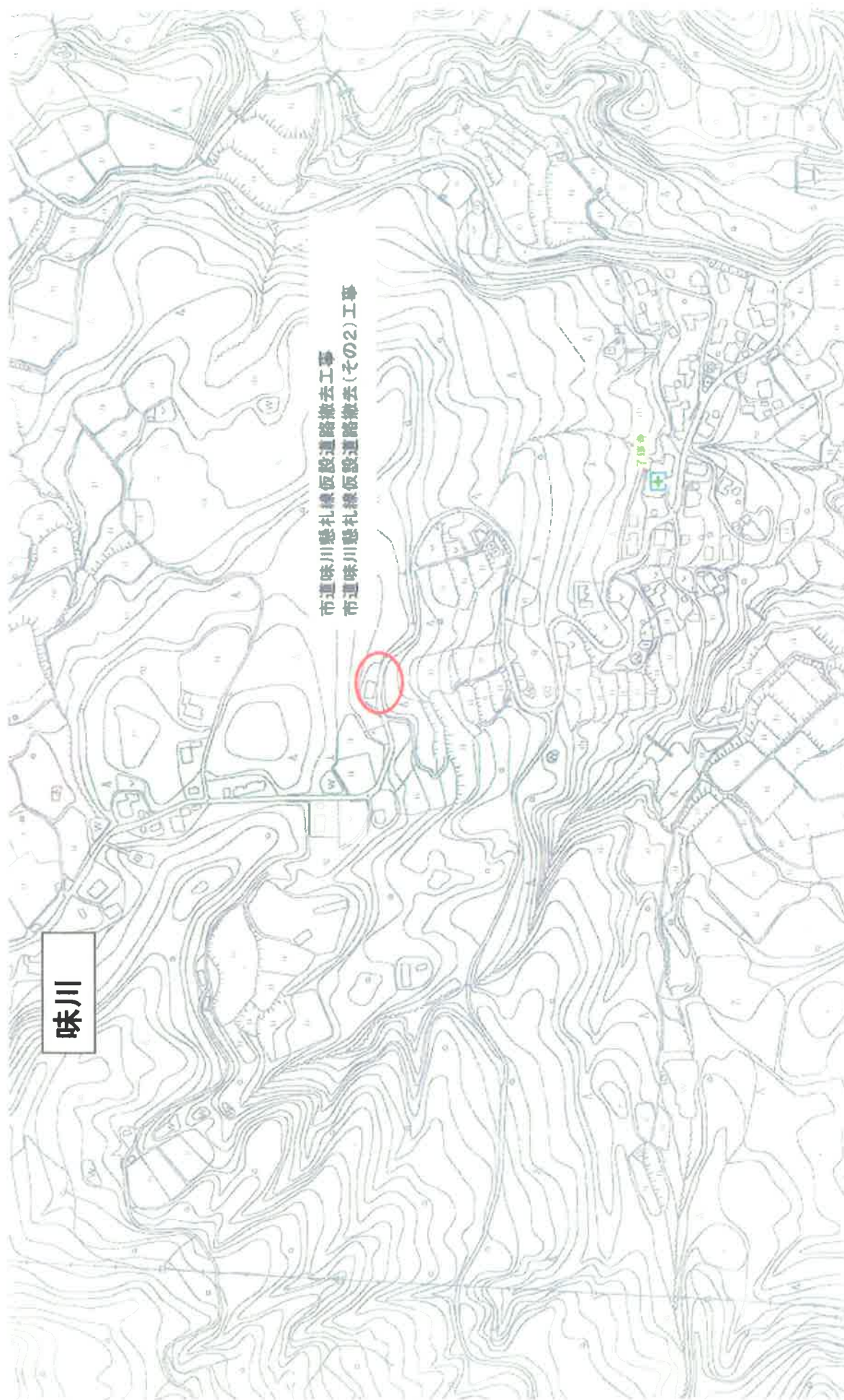


市道片倉谷屋線橋梁点検委託（上余川地内）

石仏池



ため池ハザードマップ作成予定箇所(石仏池)位置図



■工事以外の事業

4

29まちづくり
ふれあいトーク

実施 年度	実施事業名	具体的な内容及び箇所	補助等金額 (円)	担当課	備考
H29	NPOバス運営推進事業	NPO過疎地バス路線支援事業 費補助金(基石線)	5,000,000	都市計画課	
H29	健康ウォーキング	地区一般住民を対象とした ウォーキング教室を実施	5,000	健康課・健康づくり ボランティア連絡 協議会	11月
H29	健康教室	地域の健康づくりの意識を高め 実践に結びつけることを目的に 講義、実践を行なう。	職員対応	健康課・健康づくり ボランティア連絡 協議会	10月
H29	高齢者料理教室	食生活改善推進員から一般住 民へ生活習慣病予防の食事につ いての講習会を開催する	4,000	健康課・健康づくり ボランティア連絡 協議会	10月
H29	介護予防事業 高齢者レクリエーション教室	高齢者を対象にレクリエーショ ン教室を実施することで、閉じこ もりや要介護状態になることを 予防する。	4,200	健康課・健康づくり ボランティア連絡 協議会	
H29	介護予防事業 高齢者元気ハツラツ教室	高齢者がいきいきと自立して生 活できるように、食生活改善に 関する知識の普及を図る。	3,000	健康課・健康づくり ボランティア連絡 協議会	

■工事以外の事業

4

29まちづくり
ふれあいトーク

実施 年度	実施事業名	具体的な内容及び箇所	補助等金額 (円)	担当課	備考
H29	健診PR活動(旗立て)	地区内に健診PRの旗をたて、 住民健診の受診勧奨を行なう (7~9月)	2,000	健康課・健康づくり ボランティア連絡 協議会	
H29	中山間地域等直接支払 交付金	農業施設の整備(農道、水路等 の補修) 久保(462,315円) 一の瀬(907,864円) 味川(412,933円)	1,783,112	農林畜産課	
H29	多面的機能支払交付金	農地保全活動(草刈り・泥上げ 等) 一ノ瀬(2,039,459円) 上余川(393,120円)	2,432,579	農林畜産課	
H29	地籍調査事業	・上余川Ⅲ(久保)A=0.40km ² 簿 冊作成3,100,000 ・上余川Ⅰ・Ⅱ(片倉、一ノ瀬) A=0.75km ² 現地測量 16,800,000	19,900,000	農林畜産課	
H29	地域コミュニティ活性化事 業	通常活動事業費分	50,000	基石公民館	

現地調査

①石仏池

↓

②日宮池

↓

③市道味川懸札線(懸札地内)

↓

④余川川の堤防

基石地区事前要望等 (一刎)

要望内容	回答等	担当課及び 担当者
林道稲積谷村線余川地内の草刈りの実施(一刎側は市の委託で実施)	林道草刈りは、地域のご協力により実施しております。余川側につきましても地元地域に協力依頼を行ってまいります。しかしながら、どの地域においてもマンパワー不足が現状でありますので対応出来ないようでしたら市で対応します。	建設課 農林業基盤整備担当:南 30-7011
県道、市道、林道の樹木枝の伐採 素人では作業が困難な状況	車の通行上、支障となる枝程度の伐採は各道路管理者が行います。その場合も所有者がおられることから地区の皆様と相談しながら対応してまいります。	建設課 道の管理担当:河端 30-7070
ため池「石仏池(老朽ため池の整備)」「日宮池(堤体よりの漏水)」 (現地調査済み)	石仏池については、平成24年度にため池耐震性調査が完了しております。防災減災事業による改修工事は、他のため池の調査結果も踏まえ、緊急度や重要性を判断した上で、整備を行うよう県に要望していきたいと考えています。 日宮池については、7月豪雨により堤体から漏水が確認されています。漏水量調査を実施したところ漏水量は少量でしたが、農繁期後水位を下げ漏水箇所の状況を確認し、対応策を検討していきたいと考えています。	建設課 農林業基盤整備担当:南 30-7011
市道久江線の石川県側の改良にご尽力を	県境をまたぐ市際道路の改良につきましては、行政管轄の違いから生じる必要性等の温度差があり、道路規格等の違いが見られます。そのような道路の改良は、行政同士の協議も必要ですが、両地区の交流や活動による道路改良の機運の醸成が大切であると考えています。引き続き、県境を挟む両地区の皆様のご理解ご協力をお願いいたします。	建設課 市道整備担当:宮下 74-8074

(懸札)

要望内容	回答等	担当課及び 担当者
市道味川懸札線の改良 (一部崩壊) (現地調査済み)	一部に地滑りの兆候が見られたため、専門業者に現地の調査を依頼したところ、道路が下がった理由は、雨水による吸出しの結果でした。ブロックの構造物には異常が無く、地滑りの可能性もないことから、今年度中に舗装等の改修を行いたいと考えています。	建設課 道の管理担当:河端 30-7070

(久保)

要望内容	回答等	担当課及び 担当者
余川川の合流地点の懸札川、一剱川河川内樹木の伐採について	一剱川との合流地点の余川川は県の管理河川であり、また一剱川は砂防指定河川であることから、いずれも県の管理に係わる箇所の話でありますので、樹木の伐採については、県と協議してまいります。	建設課 治水・治山担当:梶澤 30-7071

(片倉)

要望内容	回答等	担当課及び 担当者
河川余川川の堤防の崩落防止工事について(災害の対象外?) (現地調査済み)	余川川の市が管理する被災箇所3箇所の内2箇所については、7月梅雨前線豪雨による災害申請を行います。中間の箇所については、県にも現地を確認していただきましたが、災害申請は難しいということで、経過観察とさせていただきます。	建設課 治水・治山担当:梶澤 30-7071

(味川)

要望内容	回答等	担当課及び 担当者
7月1日の豪雨による水田災害について、年内復旧をお願いしたい。隣接して民家があり、災害拡大防止のため。	現在、災害申請に向けて準備を進めております。今回の災害につきましては、まだ国の審査日程が定まっておらず、その後の工事発注等のスケジュールがたっておりません。現時点では、年内での復旧は厳しい状況でありますので、水田管理者におかれましてはブルーシート等を設置するなど2次災害防止に努めていただけるようお願いいたします。	建設課 農林業基盤整備担当:南 30-7011